

苑長・所長	係長	担当者

議 事 録

日 付	平成 29年 11月 30日 (木) (10:00~11:00)		ページ 1/2
議 題	運営状況報告・地域の課題について	開催場所	寶樹苑いずみ
会 議 名	第4回運営推進会議		
出席者名	本郷 様 (上谷刈連合町内会会長 上谷刈狼河原町内会会長) 萱場 様 (泉南地区民生委員児童委員) 佐藤 様 (御家族代表) 黒井 様 (虹の丘地域包括支援センター) 法人・施設 : 中川 俊彦 (施設長)・安積 保 (事業推進主任) 欠席: 萱場 久美 様 (評議員) 計 6 名 記入者 安積		
内 容	添付資料参照。 ◆給食委託業者について ・変更となる理由は? (萱場様) ・人材を揃えられない事が大きい。しかしながら、現在事業所内で調理員として働いている従業員は入れ替わらない予定。ソフトランディングな移行となると思う。(中川) ・金銭面では変わらないのか。(萱場様) ・食費としてかけるコスト上がる事となる。本来であれば1年更新。しかしながら緊急時、やむを得ない場合は2ヵ月前で、契約終了とできる内容であった。(中川) ◆買い物支援送迎について ・地域の皆さんの意見を求めて条件等を変更している。 ⇒年齢制限、事前予約制の撤廃。火曜日と金曜日の週2回運行。荷物運びの手伝い等。 11/24 (金) より開始。(中川) ・ヨークベニマルの123の市など、ロコミでいければ。(黒井様) ◆実地指導について ・ヒヤリハットの報告件数が減ってきていると指摘を受けている。(中川) ・ヒヤリハットが減っているのは良いことではあるが、重度化の流れもあり、もっとヒヤリハットの『気付き』は多くしていただければと思う。(佐藤様) ・全国的に介護業界のニュースが注目を集め出る事が多い。家族も心配する方は増えているような気がする。そんな中、仙台では最近出していない。 やむを得ないところは仕方がないが、まずはヒューマンエラーを減らしたい。(中川) ・事件を見聞きすると、そこまで追い込まれているなら辞めればよいのではないかと思います。(黒井)		
添付資料			

◆地域の事について

- ・新規事業所も増えていき、泉区はスタッフが動く。開所の一年前から動き始める。最近では小さなデイサービスセンターやヘルパーステーションの閉鎖が多くなっている。来年制度改正があり、軽度のサービスがなくなる。(黒井様)
- ・単価は低いですが、軽度の方の行き場がなくならないよう無量壽会としては、予防の方も受け入れている。(中川)

◆その他

- ・昨年の冬は、熊の被害が多かったようだが、今年は少ないような気がする。(安積)
- ・今年は熊が少ない。遠くでは捕獲の情報もある。イノシシは罠にかかっているようだ。猟友会でも、後を任せられる成り手が少ないのが現状である。(本郷様)